

卓話者プロフィール

(2009年8月5日 日吉RC)

柳澤 明良 (やなぎさわ あきら) (指揮者・作曲家)

慶應義塾高等学校、塾文学部卒 (教育学専攻)、昭和音楽大学作曲学科卒

- 1991～1996年 慶應義塾高等学校講師
- 1996～2003年 イタリア留学
- 1998年 イタリア政府給費留学生
- 1999年 イタリア国立ロッシェニ音楽院 (マルケ州ペーザロ市) オーケストラ指揮科卒 (第1位)
- 1999～2003年 同科無給助手
- 1999～2002年 国際ロータリー財団マルチイヤー奨学生 (推薦:横浜旭RC、ホスト:2090地区ペーザロRC)
- 2002年 私立ベスカーラ音楽院 (アブルツォ州ベスカーラ市) オーケストラ指揮科卒 (第1位)
- 2004年～2007年 昭和音楽大学、同短期大学講師
- 2006年～ 純福音東京教会聖歌隊指揮者

主な師事歴・演奏活動歴等*

- 作曲を石井歎氏に、指揮を星出豊氏に師事。イタリアで指揮を D.Renzetti、B.Aprea、M.Benzi 氏らに師事。留学中はイタリアでマルケ州フィル、マルケ "プロ・アルテ" 管弦楽団、ペーザロ交響楽団、ロッシェニ音楽院管弦楽団、ベスカーラ交響楽団等を指揮、フランスでオーバーニュ音楽院管弦楽団を指揮。
- 1991～1996年 日本オペラ振興会、日本オペラ協会公演副指揮者
 - 2001年 昭和音楽大学 (管弦楽団) に招聘され、コンチェルト定期演奏会 (厚木市文化会館)、学生オーケストラの祭典 (東京文化会館) を指揮。
 - 2002年 オズィモ音楽祭 (Marche 州 Osimo) (M.Benzi 氏アシスタント)
ボルツァーノ・ハイドン管弦楽団オーストリアツアー (M.Benzi 氏アシスタント)
 - 2003年 カターニャ・ベッリーニ歌劇場日本公演 (D.Renzetti 氏アシスタント)
ヴァッレ・ディトリア音楽祭 (Puglia 州 MartinaFranca) (M.Benzi 氏アシスタント)
 - 2004年 "マラテスタの夜" 音楽祭 (Emilia-Romagna 州 Rimini) に招待され、現代音楽プログラム (Weill, Kancheli) を指揮する。
 - 2005年 「ロータリークラブ100周年記念合同IMコンサート」にて神奈川フィルハーモニー管弦楽団を指揮。
(ミューザ川崎シンフォニーホール)
フレンターノ音楽祭 (Abruzzo 州 Lanciano) に招待され、スペインプログラム (Rodrigo, R-Korsakov, Ravel) を指揮する。またRAI (イタリア国営放送) ニュースAbruzzo州版にてインタビューが放送される。
 - 2007年 (Sicilia 州 Catania) ベッリーニ歌劇場付属サンジョルジ劇場コンサートシーズンに出演。
渋谷区教育委員会主催「第24回渋谷区民音楽のつどい」(渋谷C.C.Lemon ホール) にてベートーヴェン第九交響曲を指揮。
 - 2008年 東京国際芸術協会協奏曲コンサートに出演。
 - 2009年 東京国際芸術協会第13回オペラ本公演にてコジ・ファン・トゥッテを指揮しオペラデビュー、雑誌「音楽の友」(2009年4月号) 演奏会評で好評を博す。

*アマチュアオーケストラ等、アマチュア団体の指導歴は省略

その他の特記事項等

1995年よりレコーディングスタジオでの指揮も手がける。作曲作品はイタリア NUOVA ERA レーベルより世界発売され、米合衆国では度々放送されている。演奏会の企画・制作等も手がけ、2005年にはボスニア紛争戦災遺児への音楽療法チャリティ演奏会 (国際ロータリー2590地区主催、横浜開港記念会館)を、2008年よりギャラリー城山 (小田原市) でのコンサートシリーズをプロデュースする。イタリア語通訳、翻訳も手がけ、雑誌「現代ギター」等に翻訳がある。

役職、所属団体等

日本音楽著作権協会 (JASRAC) 準会員、演奏家権利処理合同機構 (MPN) 会員、藤原歌劇団正団員 (指揮)

本日の卓話内容

- ・日吉のご縁 (高校3年間+学部2年間(1979～1984)、高校講師として5年間(1991～1996)日吉に通いました)
- ・イタリアでの生活 (1996～2003)
- ・ロータリーに育てられた自分
- ・バラライカ演奏 (映画「ドクトル・ジバゴ」よりララのテーマ、ロシア民謡「カリンカ」)